

令和4年11月8日

各位

第124回消失模型铸造法研究会開催のご案内(一般公開)

(公社)日本铸造工学会関西支部

消失模型铸造法研究会委員長 頃安貞利

拝啓 時下ますますご清栄のことと存じます。

第124回消失模型铸造法研究会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施して、ハイブリッド形式で下記要領により開催いたします。

本研究会は会員制によるクローズド会議ですが、前回に引き続き一般公開(無料)で行います。

ご多忙とは存じますが、当該プロセスにご関心をお持ちの方はお気軽にご参加ください。

なお新型コロナウイルス感染状況によりオンラインのみの実施になる可能性があります。敬具

記

日時：令和4年12月1日（木）13:00～16:00（予定）

場所：東大阪市立産業技術支援センター3階大講堂研修室（Tel.06-6785-3325）

併せてオンライン配信（Zoom）も実施します。

出席のご連絡をいただいた方には、オンライン視聴方法とPDF資料をお送りします。

連絡先：koroyasu@mps.teikyo-u.ac.jp

講演

13:00～13:05

(1) 開会の挨拶

委員長 頃安貞利

13:05～13:45

(2) フルモールド法の鋳鋼鋳物への適用事例

花王クエーカー ○加藤雅之, JSP ○後藤準平, 花王クエーカー 酒井祐之

13:50～14:30

(3) アルミニウム合金鋳物の消失模型铸造法における各種充てん砂鋳型の熱吸収性

帝京大学理工学部 ○頃安貞利

14:30～14:45 === 休憩 ===

14:45～15:45

(4) 中国・河南省における消失模型铸造法の最新動向(仮題)

元名古屋学院大学 ○納富義宝

15:50～15:55

(5) 閉会の挨拶

幹事 櫻井市蔵

以上